

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

教育行政学

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 別紙の課題文は、「標準化された言語」の社会的・文化的機能を論じたものである。著者の論旨をふまえて、制度化された学校教育が抱える課題について論じなさい。

問題2 日本における教育の政治的中立性確保の仕組みについて法制度を中心に説明し、また法制度のあり方に関していくつか論点を取り上げて論じなさい。

問題3 日本の教育制度・行政に関わる以下の4つの用語のうち、2つを選んでその意味や仕組みと課題・論点などについて説明しなさい。（選択した問題番号を明記のこと）

1. 教科書採択制度
2. 地域学校協働活動
3. 公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）
4. 臨時教育審議会

出典：イヴァン・イリイチ、サンダース・バリイ（丸山真人訳）『ABC：民衆の知性のアルファベット化』岩波書店、二〇〇八年

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

教育史

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 別紙の①課題文は、「標準化された言語」の社会的・文化的機能を論じたものである。著者の論旨をふまえて、制度化された学校教育が抱える課題について論述しなさい。

問題2 別紙の②資料は、日本の教育史上の画期をなす文書の一部である。この文書の形式上・内容上の特徴を説明したうえで、その歴史的な意義について論述しなさい。

問題3 以下の事項の中から3つを選び、それぞれ説明しなさい。選択した問題番号を明記すること。

1. 徒弟制
2. 科学革命
3. 試験・考査
4. 金成マツ（イメカヌ）
5. 留岡幸助
6. 大陸の花嫁
7. 墨塗り教科書
8. 子どもの権利条約

出典…イヴァン・イリイチ、サンダース・バリー（丸山真人訳）『ABC：民衆の知性
のアルファベット化』岩波書店、二〇〇八年

出典：『日本近代思想体系6 教育の体系』岩波書店、一九九〇年

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

学校経営論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 別紙の課題文は、「標準化された言語」の社会的・文化的機能を論じたものである。著者の論旨をふまえて、制度化された学校教育が抱える課題について論述しなさい。

問題2 2015年の中央教育審議会答申では「チームとしての学校」という学校経営の方針が打ち出された。「チームとしての学校」がめざす学校経営のあり方、およびこのような方針が掲げられるようになった背景や理由について説明しなさい。また、この方針の意義と課題についていくつか論点を取り上げて論じなさい。

問題3 日本の教育制度・行政に関わる以下の4つの用語のうち、2つを選んでその意味や仕組みと課題・論点などについて説明しなさい。（選択した問題番号を明記のこと）

1. 教科書採択制度
2. 地域学校協働活動推進員
3. 栄養教諭
4. 臨時教育審議会

出典…イヴァン・イリイチ、サンダース・バリ―（丸山真人訳）『ABC…民衆の知性
のアルファベット化』岩波書店、二〇〇八年

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

青年期教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 資料を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 資料①・②は日本とイギリスの高等教育在学者の人口千人当たり人数を集計したものである。これらのデータから読み取れることを述べよ。

問2 問1で解答した内容をふまえ、日本の生涯学習の課題について論じなさい。

出典：文部科学省『諸外国の教育統計 令和5（2023）年版』、2023年

問題2 課題文はおとなの学びの基本的な要素と特徴について述べた文章である。このような学びを可能にする条件を述べよ。

出典：佐藤一子『生涯学習と社会参加 おとなが学ぶことの意味』東京大学出版会、1998年、7-9頁

問題3 次の語句の中から二つを選んで説明しなさい。選択した語句の番号を明記すること。

1. ユースワーク
2. 社会教育としての家庭教育
3. NPO
4. 男女共同参画社会基本法

出典：文部科学省『諸外国の教育統計 令和5（2023）年版』、2023年

出典：文部科学省『諸外国の教育統計 令和5（2023）年版』、2023年

出典：佐藤一子『生涯学習と社会参加 おとなが学ぶことの意味』東京大学出版会、一九九八年、166頁

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

比較高等教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 資料を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 資料①・②は日本とイギリスの高等教育在学者の人口千人当たり人数を集計したものである。これらのデータから読み取れることを述べよ。

問2 問1で解答した内容をふまえ、日本の生涯学習の課題について論じなさい。

出典：文部科学省『諸外国の教育統計 令和5（2023）年版』、2023年

問題2 諸外国と自国の教育事象を比較するうえでの地域研究的アプローチの意義と課題について論じなさい。

問題3 次の語句の中から二つを選んで説明しなさい。選択した語句の番号を明記すること。

1. 応試教育と素質教育
2. EFA（Education for All）
3. 従属理論
4. 仮説検証のための比較の方法

出典：文部科学省『諸外国の教育統計 令和5（2023）年版』、2023年

出典：文部科学省『諸外国の教育統計 令和5（2023）年版』、2023年

令和6（2024）年度 大学院教育学院修士課程 第2次入学試験問題

高等継続教育

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 資料を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 資料①・②は日本とイギリスの高等教育在学者の人口千人当たり人数を集計したものである。これらのデータから読み取れることを述べよ。

問2 問1で回答した内容をふまえ、日本の生涯学習の課題について論じなさい。

出典：文部科学省『諸外国の教育統計 令和5（2023）年版』、2023年

問題2 次の文章を参考にして、現代の高等教育の教師の資格や研修（再教育）の課題について論じなさい。

出典：P. ジャーヴィス著／P. ジャーヴィス研究会訳『成人教育・生涯学習ハンドブック：理論と実践』、明石書店、2020年（原題：*Adult education and lifelong learning : theory and practice*）

問題3 次の語句のなかから二つを選んで解説しなさい。選択した語句の番号を明記すること。

1. 大学の教員組織
2. 高等教育の大衆化
3. 所得連動返還型奨学金
4. 中国の大学入試制度

出典：文部科学省『諸外国の教育統計 令和5（2023）年版』、2023年

出典：文部科学省『諸外国の教育統計 令和5（2023）年版』、2023年

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

産業教育

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 多様性を重視する社会の実現を目指すための課題を具体的に記述し、教育が果たすべき役割について論じなさい。

問題2 日経連『能力主義管理』（1969）の概要及び、当時の日本の雇用や労働に関する状況について述べなさい。

問題3 次の事項の中から3を選んで説明しなさい。選択した番号を解答用紙に明記すること。

- ① 産業革命
- ② 養成工制度
- ③ 日本的経営
- ④ 小集団活動
- ⑤ （日本の）進路指導

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

職業キャリア教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 多様性を重視する社会を実現するための課題を具体的に記述し、教育の果たすべき役割について論じなさい。

問題2 教育から職業への移行に関して、高等教育の成果を把握するため、高等教育機関を卒業した者に対する卒業生調査が日本のみならず世界的に実施されている。卒業生調査について、その実施に当たっての課題や留意点を含め、あなたの知っていることを述べなさい。

問題3 次の6つの語句の中から3つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した語句の番号を明記すること。

1. 第三段階教育
2. オープンカンパニー
3. プロビット分析
4. 人的資本経営
5. キャリア自律
6. オープンバッジ

令和6(2024)年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

職業能力形成論

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 多様性を重視する社会を実現するための課題を具体的に記述し、教育が果たすべき役割について論じなさい。

問題2 戦後(1945年)以降の日本における企業の人事労務管理制度について、時期区分をして代表的な仕組みとその特徴を示し、現在もみられる男女間のキャリア格差がどのようにして生み出されているのかを雇用管理の視点から考察しなさい。

問題3 次の事項のなかから3つを選んで説明しなさい。選択した問題番号を解答用紙に明記すること。

- ① アンペイド・ワーク
- ② 企業別労働組合
- ③ 派遣労働
- ④ 労働基準法
- ⑤ ポジティブ・アクション

令和6(2024)年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

教育社会学

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 多様性を重視する社会を実現するための課題を具体的に記述し、教育が果たすべき役割について論じなさい。

問題2 学校教育に潜むジェンダーについて説明し、教育が男女格差を生み出す仕組みについて論じなさい。

問題3 次の語句の中から、2つを選び説明しなさい(選択したものを明記すること)。

- ①調査票のキャリーオーバー効果
- ②トーナメント移動
- ③ハビトウス
- ④PISA

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程2次入学試験問題

視知覚認知過程論

（250点満点）

以下のすべての問題に答えなさい。

問題1 教育心理学研究を遂行するにあたり、マルチメソッド（混合研究法：Multi-method approach）を用いる意義についてあなたの考えを述べなさい。その際、研究方法の中でどの手法を組み合わせるのか、自身の関心に基づき具体的に記述すること。

問題2 以下の6つの用語から3つを選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだかが分かるように記述すること。

- （1）図地分化 (Figure-ground segregation)
- （2）ストロープ効果 (Stroop effect)
- （3）形式的操作期 (Formal operational stage)
- （4）アイデンティティ・ステータス (Identity status)
- （5）学習性無力感 (Learned helplessness)
- （6）アンダーマイニング効果 (Undermining effect)

問題3 視覚的注意に関する先行研究を一つ挙げて説明しなさい。そしてその知見に基づいて、注意の選択性における視覚情報処理の役割について論じなさい。

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

認知・動機づけ論

（250点満点）

以下のすべての問題に答えなさい。

問題1 教育心理学研究を遂行するにあたり、マルチメソッド（混合研究法：Multi-method approach）を用いる意義についてあなたの考えを述べなさい。その際、研究法の中でどの手法を組み合わせるのか、自身の関心に基づき具体的に記述すること。

問題2 以下の6つの用語から3つを選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだかが分かるように記述すること。

- (1) 図地分化 (Figure-ground segregation)
- (2) ストロープ効果 (Stroop effect)
- (3) 形式的操作期 (Formal operational stage)
- (4) アイデンティティ・ステータス (Identity status)
- (5) 学習性無力感 (Learned helplessness)
- (6) アンダーマイニング効果 (Undermining effect)

問題3 エリオット(Elliot, A. J)らによる達成目標理論の2×2モデルについて解説しなさい。

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

発達心理学

（250点満点）

以下のすべての問題に答えなさい。

問題1 教育心理学研究を遂行するにあたり、マルチメソッド（混合研究法：Multi-method approach）を用いる意義についてあなたの考えを述べなさい。その際、研究法の中でどの手法を組み合わせるのか、自身の関心に基づき具体的に記述すること。

問題2 以下の6つの用語から3つを選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだかが分かるように記述すること。

- （1）図地分化 (Figure-ground segregation)
- （2）ストロープ効果 (Stroop effect)
- （3）形式的操作期 (Formal operational stage)
- （4）アイデンティティ・ステータス (Identity status)
- （5）学習性無力感 (Learned helplessness)
- （6）アンダーマイニング効果 (Undermining effect)

問題3 いじめに関する理論を1つ取り上げ、その理論にもとづいたいじめに対する対応策とその課題について述べなさい。

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

福祉臨床心理学

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1

- ①アクションリサーチとはどのような研究手法かについて説明しなさい(400字程度)。
- ②そのうえで、アクションリサーチは臨床心理学の研究においてどのような優位性を持つかについて、具体例を交えて述べなさい(600字程度)。

問題2

以下の用語をそれぞれで説明しなさい(それぞれ150字程度)。

- ①マイクロアグレッション
- ②家族システム論

問題3

- ①福祉心理学的な観点から「文化的敏感さ(cultural sensitivity)」とはどのようなものであるかについて述べなさい(400字程度)。
- ②また、福祉心理学的な支援や研究を行う際に、「文化的敏感さ」を具体的にどのように反映させるべきかについて、研究や支援の具体例を示しながら自身の考えを述べなさい(600字程度)。

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

運動生理学

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 現代社会における身体運動の重要性について、健康と体力（全身持久力）の関連性を踏まえ、800字以内で述べなさい。

問題2 生体恒常性における負のフィードバック調節の例を一つ挙げ、500字以内で説明しなさい。

問題3 以下の5つから3つを選び、それぞれについて500字以内で説明しなさい（選択した番号を明記すること）。

- ① 呼吸商と呼吸交換比の違い
- ② 乳酸閾値と換気閾値の違い
- ③ 有酸素性エネルギー供給機構と無酸素性エネルギー供給機構の違い
- ④ 水素イオンの緩衝システム（重炭酸系と非重炭酸系の違い）
- ⑤ 筋収縮様式（等尺性、等張性、短縮性の違い）

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

身体運動支援システム論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 ヒトの身体運動と認知機能について、以下の設問に答えなさい。

- 1) 運動の技術特性として、オープンスキルとクローズドスキルの2つが提案されています。それぞれの特性を説明し、かつ適合するスポーツを挙げなさい。
- 2) 上述の2つのスキルの運動について、それらが認知機能にどのような影響を及ぼすのか、また及ぼすとしたらその背景にどのようなメカニズムがあるのか、研究例も含めてできるだけ詳しく説明しなさい。

問題2 共同行為に影響を与える個人特性のひとつとして、共感が挙げられます。これについて、以下の設問に答えなさい。

- 1) 共感の定義について、その分類や問題点も含め、説明しなさい。
- 2) 共感を定量化する手法をひとつ取り上げ、その詳細を説明しなさい。
- 3) 共感が共同行為に及ぼす影響について、研究例も含めてできるだけ詳しく説明しなさい。

以上

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

多元文化教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 移住などによって、学齢期の子どもが母語以外の言語を学習することになった場合、その言語を子どもの母語で教えることと、当該の言語で教えること、それぞれのメリットとデメリットについて、さらに教師や親など関係者が配慮すべき点について、第二言語習得（研究）に関する諸問題の観点から論じなさい。

問題2 キーコンピテンシーや21世紀型スキルに代表される汎用的スキルの育成を重視した学校教育カリキュラムが世界各国で主流となり久しいが、それらのカリキュラム改革がもたらした変化と課題について、特に教育方法・評価の観点から、まとめなさい。

令和6(2024)年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

教育臨床心理学

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1

- ① アクションリサーチとはどのような研究手法かについて説明しなさい (400字程度)。
- ② そのうえで、アクションリサーチは臨床心理学の研究においてどのような優位性を持つかについて、具体例を交えて述べなさい (600字程度)。

問題2

心理臨床面接においては、クライアントが望むことは何でも話すことができるのが望ましいと言えるだろう。しかし、クライアントが口にするのをためらい、心理臨床家の側も正面からそれに向き合うのが難しい問題というものがあり得る。そのような問題の代表と思われるものを一つ挙げ、①心理臨床面接においてそれをどう扱うか、②そのような問題を扱っていくに際して心理臨床家として必要なこと、について述べなさい。(①、②それぞれ400字以内。)